



緑を求める市民でにぎわう緑化まつり

「緑を大切に、潤いのある生活を」
第十六回環境緑化まつり開催

花と緑の市が、四月十五日から十七日までの三日間にわたり市庁舎前お祭り広

場で開かれ、庭木や鉢植えの花を求め市民でにぎわいました。

これは、市の緑豊かな環境づくり運動の一環として企画されたもので、「緑を大

切に、潤いのある生活を」をテーマに、市が県森林組合連合会、北津軽森林組合との共催で開いているもので、今年で十六回目となります。

初日の開会式では森田市長が「活力と潤いのある素晴らしいまちを築いていきましょう」とあいさつを述べました。

引き続き、今春、小・中学校へ入学した児童・生徒の代表として五小一年生の中田耕大くんら四人に、高橋教育長から桜などの入学記念樹が贈られた後、ティーブカットが行われ、待ちかねていた市民がどっと押し寄せました。

会場では即売のほか山野草の植え方と管理の実技講習会や花と緑の相談所なども行われ好評を得ました。

今では、この緑化まつりが開かれるのを心待ちにしている市民も多く、本格的な春を告げる行事となっています。

市民憲章 (昭和59年10月1日制定)

わたくしたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもってあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくしたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

昭和63年

№.662

5-1

毎号とじこんでください。きつとお役に立ちます。

市民と市役所の橋渡し役

行政連絡員163人決まる

昭和六十三年年度の行政連絡員百六十三人が決まり四月十二日、中央公民館でその委嘱状交付式を行いました。行政連絡員は、市民と市役所の貴重な橋渡し役となるもので、その任期は二年です。

式では、森田市長が委嘱状を交付後「潤いと活力のあるまち、五所川原市をつくるために、市民と市役所の橋渡し役となられる皆さんのご協力をお願いします」とあいさつを述べました。

新しく行政連絡員になられたのは、次のとおりです。

(敬称略)



委嘱状交付式であいさつを述べる森田市長

五所川原地区

- ▽錦町 長内千代吉
- ▽幾島町 塚本桓夫
- ▽柏原町 高松三雄
- ▽上平井町 気田勝治
- ▽平井町 津川武雄
- ▽中平井町 古坂功
- ▽下平井町 木村嘉四雄、磯辺勇司
- ▽さつき町 木村秀夫
- ▽敷島町 開米尾次
- ▽東雲町 木村一雄
- ▽旭町 一戸要作
- ▽大町 蛸子竹次郎
- ▽寺町・岩木町 福士孝一
- ▽末広・新宮町 松本一雄
- ▽新宮町 原三五一
- ▽末広町 小野清茂
- ▽布屋町 渋谷武治
- ▽本町 葛西專造
- ▽東町 小山末治
- ▽弥生町 宮野淳
- ▽鎌谷町 俵谷佐之一
- ▽一ツ谷 竹谷とく
- ▽烏森 木村孝三郎

- ▽川端町 池田金四郎
- ▽第一柳町 対馬左都夫
- ▽第二柳町 葛西富蔵
- ▽成田町 蒔田照明
- ▽元町 小田桐繁喜代
- ▽新町 木村宗勝
- ▽田町 高松文蔵
- ▽栄町 江良直義
- ▽田園町 大沢拓三
- ▽十川町 西村喜美
- ▽平和町 齊藤千秋、清野正治
- ▽雑田 平山昭三
- ▽小曲 佐藤洋三
- ▽沼田町 金田靖子
- ▽八重菊 浜田昭信
- ▽松島町二丁目 藤田善太郎
- ▽同二丁目 野呂操
- ▽同三丁目 寺田正一
- ▽同四丁目 葛西勇三郎
- ▽同五丁目 三上義造
- ▽同六丁目 白川久夫
- ▽同七丁目 工藤義美
- ▽同八丁目 小寺喜代治

松島団地

- ▽梅田 前田誠、土岐雄一、福士長太郎
- ▽中泉 成田千義、今佐太郎
- ▽市営住宅 中谷正治
- ▽県営住宅 小野つゑ
- ▽第一町内 白取孝一
- ▽第二町内 前旬栄雄
- ▽市営住宅 中谷正治
- ▽県営住宅 小野つゑ
- ▽第一町内 白取孝一
- ▽第二町内 前旬栄雄

湊団地

- ▽第一千鳥町 原田市太郎
- ▽千鳥町 北浦一義
- ▽湊団地町 吉井善一
- ▽四郎 毛内徳栄、鹿内清、葛西松男
- ▽七ツ館 葛西繁夫、葛西喜美雄
- ▽雇用促進住宅 小山内哲夫
- ▽みどり町一・二丁目 町屋てつ
- ▽同二丁目 齊藤シゲ子
- ▽同三丁目 小野栄子
- ▽同四丁目 長内武男
- ▽同五丁目 田中豊
- ▽同六丁目 木村一四五
- ▽同七丁目 赤城幸雄
- ▽同八丁目 田中ヤエ
- ▽浅井 笹森豊弘
- ▽福山 石岡勝美、小田桐 榎五郎
- ▽杉派立 石岡恒雄
- ▽野里 今定四郎
- ▽神山 葛西金五郎
- ▽松野木 長尾芳彦
- ▽福岡 横島貞吉
- ▽若山 成田政敏

栄地区

- ▽湊 平山弥助、三橋兼蔵
- ▽姥苅 木村三四郎
- ▽猫淵 藤田藤栄
- ▽三ツ谷 岩淵睦男
- ▽稲実 加藤藤男、木村勝

長橋地区

- ▽浅井 笹森豊弘
- ▽福山 石岡勝美、小田桐 榎五郎
- ▽杉派立 石岡恒雄
- ▽野里 今定四郎
- ▽神山 葛西金五郎
- ▽松野木 長尾芳彦
- ▽福岡 横島貞吉
- ▽若山 成田政敏

ごしよがわ
よろこび

七和地区

- ▽石田坂 片岡重義
- ▽戸沢 間山正昭
- ▽豊成 工藤順三

- ▽高野 楠美浩正、堀内謙司、小笠原惣三郎
- ▽前田野目 齊藤定美、新谷勝男
- ▽持子沢 小笠原謙一
- ▽羽野木沢 宮崎浩一
- ▽原子 柳原政次郎、伊藤俊彦
- ▽俵元 外崎健一

松島地区

- ▽吹畑 木村博一
- ▽唐笠柳 橘節男
- ▽石岡 佐々木嘉四太郎
- ▽水野尾 森美佐雄、太田章一
- ▽漆川 吉村嘉右衛門
- ▽太刀打 山形隆一
- ▽桃崎 荒閑清治
- ▽尻無 山田実
- ▽一野坪 三浦征一
- ▽石畑 村馬佐三雄
- ▽前蒔・中村 山内健成
- ▽馬性 高橋天進
- ▽野崎 高橋義美
- ▽田中 小野正清

飯詰地区

- ▽悪戸・富田 高橋博士
- ▽川代田 外崎一広
- ▽米田 工藤力夫
- ▽二本柳 蒔田豊作

- ▽坂上 長峰勝義
- ▽南新 乳井光夫
- ▽北新・中町 長峰政雄
- ▽新町・大町 山口賢吉
- ▽伝助町・下町 三浦利雄
- ▽大正町 中村敬一
- ▽大日町 柳原幸枝
- ▽南下・中下 奥野萬十郎
- ▽長坂 平山正治
- ▽曙町 岡田晴正
- ▽興隆・朝日 齊藤勝義
- ▽下岩崎 其田みよの
- ▽五本松・北下 三上兼四郎
- ▽下村 今実
- ▽上町・寺町 中谷庄左衛門

三好地区

- ▽鶴ヶ岡 長尾一男、葛西喜代治、相馬文男
- ▽藻川 野呂辰五郎、一戸助六、岡元豊勝、高橋宏治
- ▽高瀬 中村二郎
- ▽福井 小笠原一郎

中川地区

- ▽川山(上) 松沢松治郎
- ▽同(中) 藤森信悦
- ▽同(下) 館山長昭

毘沙門地区

- ▽毘沙門 北川要二郎
- ▽旭・新田 沢田勝頼
- ▽中崎 北川成四郎
- ▽共栄 三ヶ田興造
- ▽中野・川端 山口光信
- ▽長富(上) 増田光信
- ▽同(中) 高橋藤允、齊藤秀成
- ▽同(下) 木村千代作



富士見団地市営住宅 建替工事に着工

建替工事に着工

市では四月九日、富士見団地の市営住宅建替工事の起工式を行いました。

市はこのため、昭和六十二年から建替え工事に着手し、昨年度は一号棟の整地を、今年度は一号棟の建築と二、三号棟の整地を行い、昭和六十九年度までに中層三、四階建ての住宅十三棟を建設する予定です。

一号棟は、一階が二LDK(六畳二間、LDK二十平方メートル)約十二畳一間)が六戸、二階と三階は三LDK(六畳二間、四・五畳一間、LDK)和室八畳一間)が十二戸入居の建物で、一階には雪片づけの必要のない通路を設けた克雪型の住宅となります。

この地域は水はけが悪く、たびたび床下、床上浸水の被害が多く、住民からは建替への要望が出ていたものです。

全体計画では、四・九五に鉄筋コンクリート三階建て五棟、同四階建て八棟建築する予定で二百八十六戸が入居可能となり、総事業費は約四十億円かかると見

す。この日は、森田市長をはじめ川浪重次郎市議会議長、齋藤千秋平和町々内会長、片山正七富士見団地住宅建替委員会委員長など約五十人が出席して一号棟の起工式を行い、本年八月の完成に向けて着工しました。



起工式でくわ入れを行う森田市長



青森職業訓練短期大学校

21世紀を担うエンジニアめざして112人入学

雇用促進事業団の青森職業訓練短期大学校(辻茂校長)で四月八日、六十三年度生の入学式が行われました。

式には学生と父母、来賓、学校関係者など合わせて約三百人が出席しました。式では辻校長が、機械システム系三十八人、電子情報システム系四十九人、制御システム系二十五人の合わせて百十二人の入学を

認定した後、「輝やかしい今日の感激と精神の高まりを、持続しつづけ、所定の学習に真剣に取り組み、知・徳・体のバランスとれたエンジニアとなつてください」と式辞を述べました。

引き続き、雇用促進事業団の矢田貝寛文職業能力開発企画部長が入学生を激励、県知事代理の村本文正職業能力開発課長が祝辞を述べた後、森田市長が「本校は

二十一世紀に向けて実践技術者を養成する教育機関として、また、地域における工業技術教育の中核として絶大な期待が寄せられています。理想を高く掲げ、たくましく前進してください」と祝辞を述べました。

最後に新入生を代表して機械システム系の間山武人さんが「学業に専念し、確かな技術を身につけま」と宣誓して式を終わりました。

同校は、今年度から市の要望にもとづき情報システム科を増設し、自動制御、電子機械などの専攻を改変整備するなど、全科目にわたり、エレクトロニクス、制御、ニューメデア、コンピュータ等の利用技術を適切にカリキュラムに組み込み、二十一世紀に活躍を期待される若きエンジニアを育成することになり、同校には大きな期待が寄せられています。

五所川原大橋建設工事着々と進行

総事業費三十八億円、西北五地域住民の念願である五所川原大橋建設事業は、

四月九日に橋げたがドッキングし、昭和六十四年完成に向け工事が着々と進行しています。

この五所川原大橋建設事業は、本市の市街地と西郡を結ぶ橋が乾橋一橋のみで、そのために交通渋滞がひどく経済面、生活面に支障をきたしている

現状であり、また、都市防災上の見地からも早期完成が望まれていたもので、昭和五十五年度以来の市の最重要事業です。

森田市長は去る二月十八日、自由民主党の安倍晋太郎幹事長に対し、五所川原大橋早期完成について陳情を行っています。



森田市長 工事の進行状況を視察する

市では、昭和六十四年度完成予定を繰りあげ、一日も早い開通に向け強力に運動を展開して行くことにしています。

運動公園の整備にとハルニレ20本

東日流ライオンズクラブ

五所川原東日流(つがる)ライオンズクラブ(荒関正

昌会長・会員数四十五人)では四月十七日、菊ヶ丘運動公園の整備事業にと市の木・ハルニレ二十本を寄贈しました。

席上、市に対する記念事業として贈ったもので、荒関会長が森田市長に目録を手渡しました。

森田市長は、来賓を代表してお祝いとお礼の言葉を述べました。

市では、施工中の菊ヶ丘運動公園の全体計画に合わせて会員に植樹していただくことにしています。



森田市長(右)に目録を手渡す荒関会長(左)

この日は、同クラブがライオンズクラブ国際協会に加盟が承認される認証状伝達式が、中央公民館で来賓及び県内のライオンズクラブ会員など約四百五十人が出席して行われました。



辻校長(右)にエンジニアを目指す決意を宣誓する間山さん

地域相談指導員26人を委嘱

市では四月二十二日、中央公民館で地域相談指導員二十六人の委嘱状の交付式を行いました。

同相談員は、出稼者の就業動向のは握や出稼者に対する求人情報の提供、留守家族との相談等の業務を行

うものです。

交付式では、森田市長が「出稼きによる悲劇を未然に防止し、明るい出稼きができるよう皆さんのご協力をお願いします」とあいさつを述べました。



地域相談指導員委嘱状交付式

原公共職業安定所長が「出稼きの現況」について話し、式を終わりました。同指導員に委嘱されたのは、次のとおりです。

(敬称略)

- 山川定助(新宮町)、田中三
- 千男、和島弘(以上飯詰)、
- 其田勤(下岩崎)、竹谷政美、
- 前田公範(以上梅田)、長沢
- 政美、工藤征光(以上小曲)、
- 藤田勇勝(姥池)、加藤正広
- (稲実)、間山正司(松野木)、
- 齊藤由雄(神山)、須藤輝一
- (野里)、福士英一(高野)、
- 新谷一郎(羽野木沢)、松川
- 利雄、高橋文弘(以上長富)、
- 岩崎繁夫(金山)、蒔田正美
- (唐笠柳)、野呂国四郎、一
- 戸正道、木村幸治(以上藻
- 川)、開米実枝(鶴ヶ岡)、館
- 山一幸、高橋逸郎(以上種
- 井)、笠井安信(桜田)

捜査活動にご協力を!!

犯罪を「見たら」「聞いたら」「
ドロボーの被害にあつたら」「
現場はそのまま」

110番

110番

五所川原警察署

二級ボイラー技士免許試験に伴う講習会のお知らせ

◎ボイラー実技講習会

▷日時 5月30日～6月1日(3日間)
午前9時～午後5時まで

▷会場 西北労働基準協会2階会議室

▷受講料 13,500円(テキスト代含む)

◎二級ボイラー技士免許試験準備講習会

▷日時 7月19日～22日(4日間)
午前9時～午後5時まで

▷会場 西北労働基準協会2階会議室

▷受講料 14,500円(テキスト代含む)

○定員 各80人

○締切日 5月25日(定員になり次第締切り)

※詳しいことやお申し込みは、(社)西北労働基準協会(市内新宮町84-5 ☎56336番)へどうぞ。

“世界を探そう ボクらの町で” 全国一斉 ウォークラリー大会

これは、家族や仲間が協力し合って、主催者から渡されたコース図に従って、4～6kmを2～2時間半以内に歩き、数か所のポイントを廻ってゴールをめざすもので、年齢に関係なくどなたでも参加できます。

▷日時 5月15日(日) 8:00集合 10:00スタート

▷会場 菊ヶ丘運動公園

▷チーム編成 1チーム3～5人

▷参加費 1人200円(保険料他)

▷携行品 気楽に歩ける服装、昼食

▷申し込み締切 5月9日(大会当日の申し込みもできます)

▷申し込み先及び問い合わせ先

菊地久子さん(市内八重菊20の35 ☎5735番)まで。

※大会当日、小雨の場合は決行しますが荒天時は中止します。

主催 (財)日本レクリエーション協会
西北五レクリエーション協会

山火事注意!
たばこの投げすて!
火事のもと
五所川原市

みんなの教室 受講生募集 中央公民館

- ▷申し込み受付期間 5月1日～15日
- ▷申し込み方法 ハガキに希望教室名、住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入のうえ、お申し込みください。(希望教室は一人で2教室まで申し込みできます。)
- ▷受講料 無料(ただし実費は必要です。)
- ▷定員 スポーツ教室は40人、他の教室は20人です。(各教室とも先着順で定員になり次第締め切りさせていただきます。)
- ※お申し込みやお問い合わせは、市中央公民館(市内鎌谷町117-7 ☎☎6056番)へどうぞ。

募集内容

教室名	曜日	時間	講師名
茶 道	水	午10:00～ 前 12:00	裏千家 浜田 宗近先生
生 花	木	10:00～ 12:00	遠州流 渋谷 とく先生
生 花	水	10:00～ 12:00	小原流 鰐田 和子先生
料 理	木	10:00～ 12:00	山本 淳先生
洋 裁	土	9:30～ 12:00	野呂三枝子先生
着 付	金	10:00～ 12:00	鶴谷公美子先生
ちぎり絵	木	10:00～ 12:00	神 貴美子先生
日本舞踊	金	10:00～ 12:00	藤間 綾彩先生
コーヒー	月	9:30～ 11:00	小栗山隆志先生
書 道	水	10:00～ 12:00	東奥書道 時田 智子先生
スポーツ	火	10:00～ 12:00	藤田 妙子先生
ダンス	木	9:30～ 11:30	田沢 俊一先生
籐手芸	火	10:00～ 12:00	藤森 せつ先生

軽スポーツ部員募集

- 働く婦人・家庭の主婦を対象に活動しているサークルで、主としてストレッチ体操、リズム体操などを行っています。新部員を募集します。
- ▷活動日 毎週土曜日午後1時30分～3時
 - ▷場所 市働く婦人の家
 - ※詳しいことやお申し込みは、佐々木さん(☎☎8578番)へどうぞ。

卓球愛好会 会員募集

- ▷練習日 毎週木曜日 午前10時～正午まで
- ▷場所 市民体育館(サブ体育館)
- ▷連絡先 昼間一後藤さん(☎☎8795番)、午後6時以降一花田さん(☎☎2189番)
- 年齢・男女不問・初心者大歓迎

「働く婦人の家」 休館日の変更

- 働く婦人の家の休館日が次のとおり変更になりました。
- ▷休館日
 - 日曜日
 - 国民の祝日
 - 12月28日～31日および1月2日～4日まで。
 - ▷開館時間
午前9時～午後9時まで。

生活講座 受講生募集 働く婦人の家

- ▷受講資格 市内に住所または勤務先を有する婦人
- ▷受講料 無料(材料費は本人負担)
- ▷受講期間 5月18日～7月22日
- ▷受講時間 午後6時30分～8時30分
- ▷申し込み締切 5月14日(土)正午まで
- ▷申し込み先 市働く婦人の家(☎☎8898番)

募集内容

曜日	教室名	人員	回数	内 容
水	着付教室	15	10	着こなしとポイント
	英会話教室	30	10	役に立つ英会話
	卓球教室	16	8	卓球の基礎
木	料理教室	30	10	家庭料理(和・洋・中華など)
金	書道教室	20	10	楷書・かな

「下北の道」 参加者募集

青森県歴史の道整備促進協議会では、下北の道めぐりを行ないます。

みなさんの参加をお待ちしております。

- ▷日時 5月29日(日)午前7時30分～19時30分
- ▷コース 板柳信用金庫前発7時30分～鶴田役場前～中三前8時30分～今泉～蟹田フェリー～脇野沢～猿山～恐山～石油基地～板柳～鶴田～中三前着19時30分
- ▷集合場所・時間 中三デパート前(市内本町) 午前8時
- ▷会費 1人5,700円(昼食、夕食、フェリー、見学科)
- ▷申し込み先 青森市大字松森字佃 青森県歴史の道整備促進協議会事務局(☎0177②1064番)
- ▷申し込み締切 5月24日(火)
- ▷申し込み受付時間 午前8時30分～午後4時(日曜日を除く)

計量器(はかり)の定期検査

商店、農業経営者などで計量器を使用している方は、年1回の定期検査を必ず受けてください。

〈注意事項〉

- ①検査当日は、通知書(はがき)、印鑑、検査料(種類によって異なる)をご持参ください。
- ②検査を受けない計量器は使用することができません。
- ③通知書記載の期日に検査を受けられない方は、他の場所でも受けられます。
- ④期間中に検査を受けないと県計量検定所(青森市八ツ役字芦谷☎0177☎8555番)で受検しなければなりません。

実施期日	実施場所
5月23日(月)	10:00~12:00 毘沙門・長富コミュニティーセンター
	13:00~14:30 コミュニティーセンター飯詰
5月24日(火)	10:00~15:00 五所川原市農業協同組合三好支所
5月25日(水)	10:00~11:30 コミュニティーセンター中川
	13:00~15:00 津軽中央農業協同組合吹畑支所
5月26日(木)	10:00~11:30 五所川原市農業協同組合栄支所
	13:00~14:00 梅沢コミュニティーセンター
5月27日(金)	10:00~11:30 コミュニティーセンター長橋
	13:00~14:00 コミュニティーセンター七和
5月30日(月)	10:00~15:00 中央集会所(上平井町 旧郵便局跡)
5月31日(火)	10:00~15:00 同上
6月1日(水)	10:00~15:00 五所川原市民文化会館
6月2日(木)	10:00~15:00 同上

朝市の開設

新鮮な野菜、魚などを市価より安く皆さんの食卓に提供しようという恒例の朝市です。

- ▷開設期間 6月1日~11月30日
- ▷開設時間 午前4時~7時
- ▷開設場所 市庁舎前お祭り広場

※出店希望の方は「朝市の会」(代表柴谷銃一☎358623番)へお申し込みください。

くらしと趣味の教室

勤労青少年ホーム

- ▷受講資格 市内に住所または勤務先を有する勤労青少年(15歳~30歳までの人)
- ▷受講料 無料
- ▷期間 前期 5月24日~7月29日
後期 9月20日~12月2日
- ▷受講時間 午後6時30分~8時30分
- ▷申し込み締切 5月21日(土)まで
- ▷申し込み先 勤労青少年ホーム(☎☎3602番)

募集内容

曜日	教室名	定員	回数	内 容
火	料 理	15	10	和・洋・中華など
	陶 芸	12	10	焼物の基本
	茶 道	10	10	お茶の基本(裏千家)
水	エアロビクス	50	20	やさしく踊れる基本
	社交ダンス	30	10	
木	生 け 花	15	10	小原流
	ボールペン字	10	10	実用ボールペン字
	着 付	10	10	着こなしのポイント
金	組 ひ も	10	10	各種基本から完成まで

※エアロビクスは、前後期の募集はなく、いつでも自由に入講できます。(5月24日~11月16日まで)

昭和63年度県青年海外派遣事業 参加者募集

本県青年を海外に派遣し、各国青年との親善・交流を行うことによって、青年の国際的視野の拡大と国際的協力の精神の醸成を図り、次代を担う有為な青年の育成を目的とするものです。

- ▷訪問国 イギリス、オランダ、西ドイツ、スイス、フランス(予定)
- ▷期間 8月24日(水)~9月8日(木)16日間
- ▷募集人員 本市から1人(県全体24人)
- ▷経費 219,000円(個人負担額)
- ▷応募資格
 - ①市内に居住し、日本国籍を有する20歳以上30歳未満の男女。
 - ②帰国後、各地域や職場、青少年団体等において活動が期待できる人。
- ▷申し込み、問い合わせ先 市中央公民館(☎☎6056番)、または県青少年室(☎0177☎1111番内線2217番)へどうぞ。

人の命を救う 「愛の献血」にご協力を!

ただいま県内では輸血用の血液が大変不足し、大ピンチです。手術等で多量に輸血を必要としている方々へ市民の皆さん、愛の献血をお願いします。

期 日	時 間	場 所
5月9日 (月)	午前10時から 午前11時10分まで	⑤五所川原 中央水産(株)
	正午から 午後2時30分まで	日立東部セミコン ダクタ
	午後3時から 午後4時まで	青森日産モーター (株)五所川原営業所
5月26日 (木)	午前10時から 午前11時10分まで	市役所お祭り広場
	正午から 午後1時まで	山口メリヤス工場 (毘沙門)
	午後1時30分から 午後4時まで	西北中央病院

粗大ゴミの収集 5月・8月・11月の年3回 収集します

▷各月の第3木曜日

旧町内、湊、湊団地、みどり町、松島町、若葉

▷各月の第4金曜日

七和、梅沢、長橋、栄、松島、飯詰、毘沙門、中川、三好の各地区

※粗大ゴミを出す方は、収集日の2日前までに市衛生課(☎352111番内線269番)へご連絡ください。

ミニドックを受けよう

市では40歳以上の市民を対象に成人病の早期発見、早期治療を目的としたミニドックを実施しています。対象となる人は積極的に受けるようにしてください。

▷実施期間 4月15日から昭和64年2月28日まで

▷実施時間 医療機関によって実施時間が異なりますので申し込み時にお知らせいたします。

▷対象者 昭和24年3月31日までに生まれた方。

▷受診方法 受診を希望する人は、市衛生課及び市役所各支所窓口にて保険証を持参のうえ、受診記録票の交付を受け、希望する医療機関で受診してください。

▷受診料 無料

▷診査項目 問診、身体測定、血圧測定、心電図、尿検査、貧血検査、肝機能検査。

▷問い合わせ先 市衛生課(☎352111番内線272番)

◎実施医療機関名

江 渡 医 院・田辺胃腸科外科医院
小笠原内科医院・対馬内科小児科医院
兼平内科小児科医院・富田胃腸科内科医院
川崎胃腸科内科医院・中村内科医院
木村内科医院・永田小児科内科医院
健生病院五所川原診療所・白生会胃腸病院
佐藤仁外科胃腸科医院・復明堂医院
佐藤内科小児科医院・増田病院
荘司内科医院・三好診療所
白戸胃腸科外科医院・森田診療所
西北中央病院・森内科小児科医院

みんなの健康教室

▷日 時 5月27日(金)午後1時

▷場 所 市保健センター

▷講 師 対馬 昭幸 先生

(対馬内科小児科医院長)

▷テーマ 「脳卒中について」

主 催 北五医師会・市民保健協議会

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)

短

歌

五所川原短歌会

残雪の消えゆく風のつめたさに落のとう取り
て子等遊びをり 大久保 勘 三
最後なる連絡船に疲れしと海峡線を帰り来し
友 山上 和美
雪の上夕映え兆す野にありて芽ぶく柳のもて
るやさしさ 鈴木 勝 次
農政の矛盾はらみし津軽野の田面はかなし区
画整理あと 岩 谷 明 雄
裏庭も表の庭も爽やかに小鳥さえずる春雨の
朝 小笠原 俊 亮
尾羽あて並木の幹に啄木鳥の虫掘る音を朝あ
けに聞く 関 喜代栄